

訂正のお知らせ

2023年11月27日
東海旅客鉄道株式会社

「台湾高速鐵路股份有限公司との協力覚書の締結について」

内容の一部訂正について

2023年11月22日（水）14時にお知らせしました「台湾高速鐵路股份有限公司との協力覚書の締結について」の内容につきまして、一部誤りがありましたので、お知らせいたします。

【訂正箇所（下線部）】

<注釈2>

2 台湾高速鉄道：2007年1月15日開業。台北・南港～高雄・左營間約350kmを最高速度時速300km、最速1時間45分で結ぶ高速鉄道。

誤) (1月15日) → 正) (1月5日)

台湾高速鐵路股份有限公司との協力覚書の締結について

当社は、台湾高速鐵路股份有限公司（以下、台湾高鐵）^{※1}との間で、両社の更なる協力関係の強化を目的とした協力覚書（以下、本覚書）を締結しました。

1. 締結日

2023年11月21日

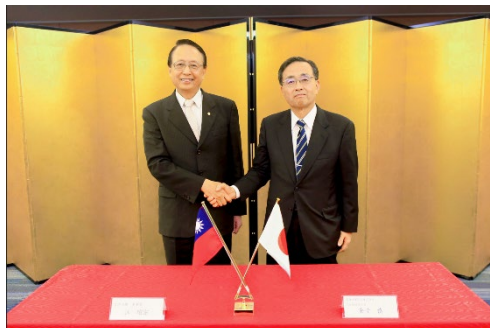
2. 内 容

人材育成・技術力強化を目的とした人材交流プログラムの実施等

※新幹線総合指令所、駅及び運輸所、車両工場などにおける人材交流プログラム等を想定

3. その他

- 台湾高鐵が運営する台湾高速鉄道^{※2}は、新幹線と同様の専用軌道方式を採用し、2007年の開業以来、安全、正確な輸送を実現しています。
- 当社は、2014年以降、台湾高鐵と締結した技術支援契約に基づき、台湾高速鉄道の台北～南港間（約9km）の延伸工事や電気設備などの更新工事において技術コンサルティングを行ってまいりました。
- 本年5月に台湾高鐵がHitachi Toshiba Supreme Consortiumへ東海道新幹線N700S車両をベースとした新型車両を発注し、当社はスムーズな車両の導入に向けた支援を行ってまいります。
- 今後も本覚書に基づき台湾高鐵との協力関係を一層深めるとともに、人材育成、技術力の強化を目指してまいります。



台湾高鐵との本覚書締結式

¹ 台湾高速鐵路股份有限公司：1998年5月11日設立。主要ビジネスである台湾高速鉄道の運営のほか高速鉄道各駅と市街地を結ぶバスを運営。本社は台北市南港区。

² 台湾高速鉄道：2007年1月5日開業。台北・南港～高雄・左営間約350kmを最高速度時速300km、最速1時間45分で結ぶ高速鉄道。